

DIVE MASTER COURSE

さあ、ダイビングにおけるリーダーシップを身につけよう！

PADIダイブマスター認定は、ダイビングのプロフェッショナルとしてのアドベンチャーの始まりです。スクーバ・ダイビングをレジャーとしてではなく、ダイビングというものが持っている専門的な可能性を発掘することに興味がある人にとって、PADIダイブマスター認定はその基本的な第一歩です。PADIダイブマスター認定を受けることで、プロフェッショナルという新たなアドベンチャーの世界が、あなたを待っています。

PADIダイブマスター(DM)になると・・・

- PADIダイバーを引率して、水中をガイドすることが出来ます。
- PADIディスカバー・ローカル・ダイビング・プログラム、やスクーバ・リビュー・プログラムなどを実施し、認定ダイバーを監督することができます。
- PADIインストラクターのアシスタントを務めることができます。
- 認定アシスタントとして、ほとんどの継続教育コースでインストラクターに代わって水中監督ができます。
- リゾート地でダイビングスタッフとして働くことができます。
- PADIスキンド이버コースを実施し認定する事が出来ます。

さらに、オプショントレーニングを受けると・・・



- EFRインストラクター認定を受ければ、EFRプログラムを実施して、認定する事が出来る。
- DSDリーダーを所得して、ダイビングを知らない家族や知人に、体験ダイビングを実施して水中世界の素晴らしさを紹介してあげることが出来る。

1. 参加前条件

- コース開始までに、満 18 歳以上であること。
- PADIレスキューダイバー認定及び同等資格を有すること
- 過去2年以内にPADIが認める、CPRとファーストエイドのトレーニングを受けていること
- ログブックに最低限 40 ダイブが記録され、証明ができること。
(但しDM認定には、ナイトダイブの経験を含む 60 ダイブが必要となります)
- ダイビングに適した体調を証明する、過去 12 ヶ月以内に医師の署名入りの、PADI病歴／診断書を提出できること。

.....下記推奨.....DMコース中でも、資格取得が可能.....

- サーチ&リカバリースペシャルティークラス資格を所持。
- ディープスペシャルティークラス資格所持。

2. 開催日時：別紙《ツアー表》をご参照下さい。その他お客様のご都合にあわせて開催可能。

3. 所要日数と内容(サンプルスケジュール)

7日以上 最低実施人数 1名

4. 開催場所：クラスルーム・ソットマリノ プール ・ソットマリノ 海洋 ・地域を代表するダイブサイト

5. 海洋実習地：越前、大瀬崎、等の地域を代表するダイブサイト

実習費用 費用に含まれるもの

往復の交通費、泊りの場合の宿泊費、1日2シリンダー、施設利用料、漁協協力金
昼食代は別途必要となります。

料金は、通常ツアー代より 3,000 割引

6. コースフィー: ¥99,000-(税込)

※1 サーチ&リカバリースペシャルティ、ディープスペシャルティ資格保持者料金となります。未認定の方は、サンプルスケジュールを参照して下さい。

* プール使用料、シリンダー含む * 教材費 **別紙リストをご参照下さい。

※2 Eラーニングにて、一部学科講習を修了することができます。上記コースフィーより¥7,000 割引

※3 プールトレーニング デモンストレーション①②③のプログラムで補講が必要な場合は、8,500/日となります。

PADIへの支払い: DM登録料&PADIメンバーDM年会費 コース終了時に必要となります。

7. 申し込みについて

- 要項に添付の必要書類をご提出ください。
- 認定時に証明書用写真データが必要となります。
- 潜水経験を証明するログブックと所有のCカードをご持参ください。
- 申込時に¥15,000を申込金、または教材代をお支払いください。
- 必要教材を確認のうえ、ご準備ください。

8. 器材

プロを目指すのであれば、自己所有器材を持つべきです。事情により所持できない場合レンタル代も、ご用意しており明日。(正規料金)

必須器材……コースの進行上、コミュニケーションアイテム(クエスト)、音が鳴るアイテム(ホーン、ベル)は、ご用意ください。ダイブマスターコースお申込同時購入特典があります。

9. ご参加前の準備

① 自習 参加初日までに

- a) ダイブマスターDVDをすべてご覧下さい。
- b) ダイブマスターマニュアルのすべてのナレッジレビューを完成させて下さい。
- c) 潜水理論の学習の為に、ナレッジワークブックをすべて完成させてください。

② PADI病歴/診断書(医師の署名入り)をご用意下さい。

③ 下記の必要器材をご準備下さい。

マスク・スノーケル・フィン・ブーツ・グローブ・メッシュバッグ・
環境に適した保護スーツ・BCD・レギュレーター・バックアップ空気源・残圧計・コンパス・
水深計(またはダイブコンピュータ)・緊急信号用具(ホイッスル・ホーン・シグナル・フロート等)・ナイフ・
ウェイトベルト・リクリেশナルダイブプランナー・その他通常使用器材

8. コース参加へのキャンセルについて

下記の通りキャンセル料がかかりますので予めご了承願います。

- ・コース開始日の8日前までは、無料
- ・ " 7~3日前は、コースフィーの20%
- ・ " 2日前は、コースフィーの30%
- ・ " 前日は、コースフィーの50%
- ・ " 当日及び無連絡不参加は、コースフィーの全額

9. ソットマリノ プロ養成コース

ソットマリノで、スタッフとして経験を積みながら、インストラクターまでのサポートシステムがあります。
ご希望の方は、お問い合わせください。

DMコース サンプルスケジュール

1日目 ソットマリノ各店にて * 学科&テスト

午前

- ・トピック1「PADIダイブマスターの役割と資質」
 - ・トピック2「認定ダイバーの監督」
 - ・トピック3「生徒ダイバーのアシスト」
 - ・トピック4「ダイバーの安全とリスク・マネージメント」
 - ・トピック5「ダイブマスターが実施できるプログラム」
 - ・トピック6「特殊スキルと活動」
 - ・トピック7「ダイビングビジネスとキャリア」
 - ・トピック8「ダイビング環境への意識」
- ファイナルエグザム パート①

午後 ソットマリノにて * デモンストレーション①

- ・ダイバーレスキュー
- ・スキル評価 24項目
- ・器材交換

2日目 ソットマリノ各店にて * 学科&テスト

午前

- ・トピック9「潜水理論の復習」(E-ラーニングで修了することもできます。)
- ファイナルエグザム パート②

午後 ソットマリノにて * デモンストレーション&シュミレーション②

- ・限定水域 ReActivate プログラム
- ・限定水域 スキンダイバーとスノーケリング監督
- ・限定水域でのディスカバースクーバダイビング

3日目 ソットマリノにて * インターン&実践トレーニング

限定水域でのオープンウォーターダイバーコースの生徒

4日目 ソットマリノにて * デモンストレーション③

水中スキル実習

- ・100m疲労ダイバー曳航
- ・15分立ち泳ぎ
- ・800mスノーケル
- ・400m水泳

5日目 海洋実習

- ・ディスカバースクーバダイビングプログラムの追加 オープンウォーター
- ・オープンウォーターでのディスカバーローカルダイビング
- ・水中地図

6日目 海洋実習 * インターン&実践トレーニング

- ・OWでのオープンウォーターダイバーコース

7日目 海洋実習 * インターン&実践トレーニング

- ・OWでの継続教育生徒ダイバー
- ・認定ダイバー * インターン

* 1 継続教育実践 (SP 資格保持者はクレジット) 海洋実習

- ・サーチ&リカバリーSP(SRD) シナリオ1ダイブ * サーチ法 ・ラインの結び方 ・リフトバックの使い方
- ・ディープスペシャリティー(DDS) シナリオ1ダイブ * 緊急用器材の準備 ・20 キックナビゲーション
- ・安全停止中のホバリング

コース費 ①SRD ¥11,000 ②DDS ¥17,600

DM 候補生特典:各コースの残りの達成条件を満たすことにより、SP 資格整備が出来ます。(申請料込)教材別途

SRD 3ダイブ ¥11,000 ②DDS 2ダイブ ¥11,000